

令和元(2019)年度

烏山健康福祉センター概要

栃木県烏山健康福祉センター

目 次

I 概 況

烏山健康福祉センター管轄区域図	1
1 管内の概況	2
(1) 管内の面積等	2
(2) 管内人口及び世帯数の状況	3
2 組織機構図	4

II 事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針	5
2 重点事業	5
3 令和元(2019)年度年間行事計画	6

III 平成30(2018)年度の事業実績

1 健康福祉業務	7
(1) 県北健康福祉センター協議会	7
(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議	7
(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会	7
(4) 医療従事者等の各種免許申請受付	7
(5) 青少年の健全育成	8
(6) 保健・医療関係従事者の養成支援	8
(7) 原爆被爆者対策の推進	8
(8) 在宅医療の推進	8
(9) 地域支援	9
2 保健衛生業務	11
(1) 精神保健福祉対策の推進	11
(2) 難病対策の推進	17
(3) 肝炎対策の推進	21

IV 沿 革

22

I 概況

烏山健康福祉センター管轄区域図

平成31(2019)年4月1日現在



1 管内の概況

烏山健康福祉センターの管内は、栃木県の東部に位置し、那須烏山市と那須郡の南部に属する那珂川町の1市1町である。なお、両市町は平成17年10月1日、南那須町と烏山町が合併し那須烏山市に、馬頭町と小川町が合併し那珂川町となったものである。

管内の面積は367.13km²で、県面積の約6%にあたる。山林が136.32km²、農耕地が70.74km²であり、山林農耕地が約6割を占めている。

また、地域の中心部を南北に流れる那珂川をはじめとする清流河川や温泉などの自然環境に恵まれた地域であり、八溝県立自然公園、那珂川県立自然公園も整備されており、県内外の観光客にも親しまれている。

歴史的には、奈良・平安時代には那須郡役所、江戸時代には烏山藩が置かれ、那須地方の政治文化の中心地として栄えた地域であるが、現在は地域振興が課題となっている。

管内の人口は、平成30年10月1日現在、41,530人(県人口の2.1%)である。昭和60年の人口を100とした場合、現在は、73.4となり、年々、人口減少が続いている。

一方、世帯数は平成30年10月1日現在、15,163世帯である。昭和60年との対比では108.5となり、人口は減少しても世帯数は増えており、いわゆる核家族や一人暮らしの高齢者が増えていることを示している。

人口動態では、平成29年の人口1,000人に対する出生率は、那須烏山市で5.1(県内市町16位)、那珂川町で4.1(同20位)であり、県平均の7.3を下回っている。また、死亡率は、那須烏山市17.1(県内市町2位)、那珂川町18.1(同1位)で県平均の11.3を上回っている。

死因別死亡順位は、那須烏山市・那珂川町ともに悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっている。

65歳以上の高齢者の占める割合は平成30年10月1日現在36.8%と、県平均の27.9%を大きく上回っており、県内で高齢化が進んでいる地域のひとつである。

(1) 管内の面積等

単位: km² 単位: 人/km²

区分 市町別	田	畑	宅地	山林	その他	計	人口密度
那須烏山市	25.97	14.23	10.00	68.21	55.94	174.35	147.51
那珂川町	19.65	10.89	6.29	68.11	87.84	192.78	82.02
管内計	45.62	25.12	16.29	136.32	143.78	367.13	113.12
県計	971.23	360.75	477.90	1,257.93	3,340.28	6,408.09	304.76

資料「第63回栃木県統計年鑑平成29(2017)年版」(平成29. 1. 1現在)

(2) 管内人口及び世帯数の状況

ア 人口の推移

単位:(対比以外は人)

区分 市町別		S60.10.1	H26.10.1	H27.10.1	H28.10.1	H29.10.1	H30.10.1
		那須烏山市	(旧)南那須町 12,283	27,397	27,047	26,654	26,211
	(旧)烏山町 21,571						
那珂川町	(旧)馬頭町 15,152	17,161	16,964	16,580	16,174	15,812	
	(旧)小川町 7,519						
管内計		56,525	44,558	44,011	43,234	42,385	41,530
昭和60年との対比(%)		100	78.8	77.9	76.5	75.0	73.4
県計		1,866,066	1,980,960	1,974,255	1,968,425	1,961,963	1,952,926

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢人口と世帯数)

イ 世帯数の推移

区分 市町別		S60.10.1	H26.10.1	H27.10.1	H28.10.1	H29.10.1	H30.10.1
		那須烏山市	(旧)南那須町 2,804	9,614	9,439	9,412	9,406
	(旧)烏山町 5,688						
那珂川町	(旧)馬頭町 3,626	5,836	5,831	5,840	5,808	5,789	
	(旧)小川町 1,860						
管内計		13,978	15,450	15,270	15,252	15,214	15,163
昭和60年との対比(%)		100	110.5	109.2	109.1	108.8	108.5
県計		521,556	773,043	763,097	771,616	780,373	787,780

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢人口と世帯数)

ウ 高齢化率の推移

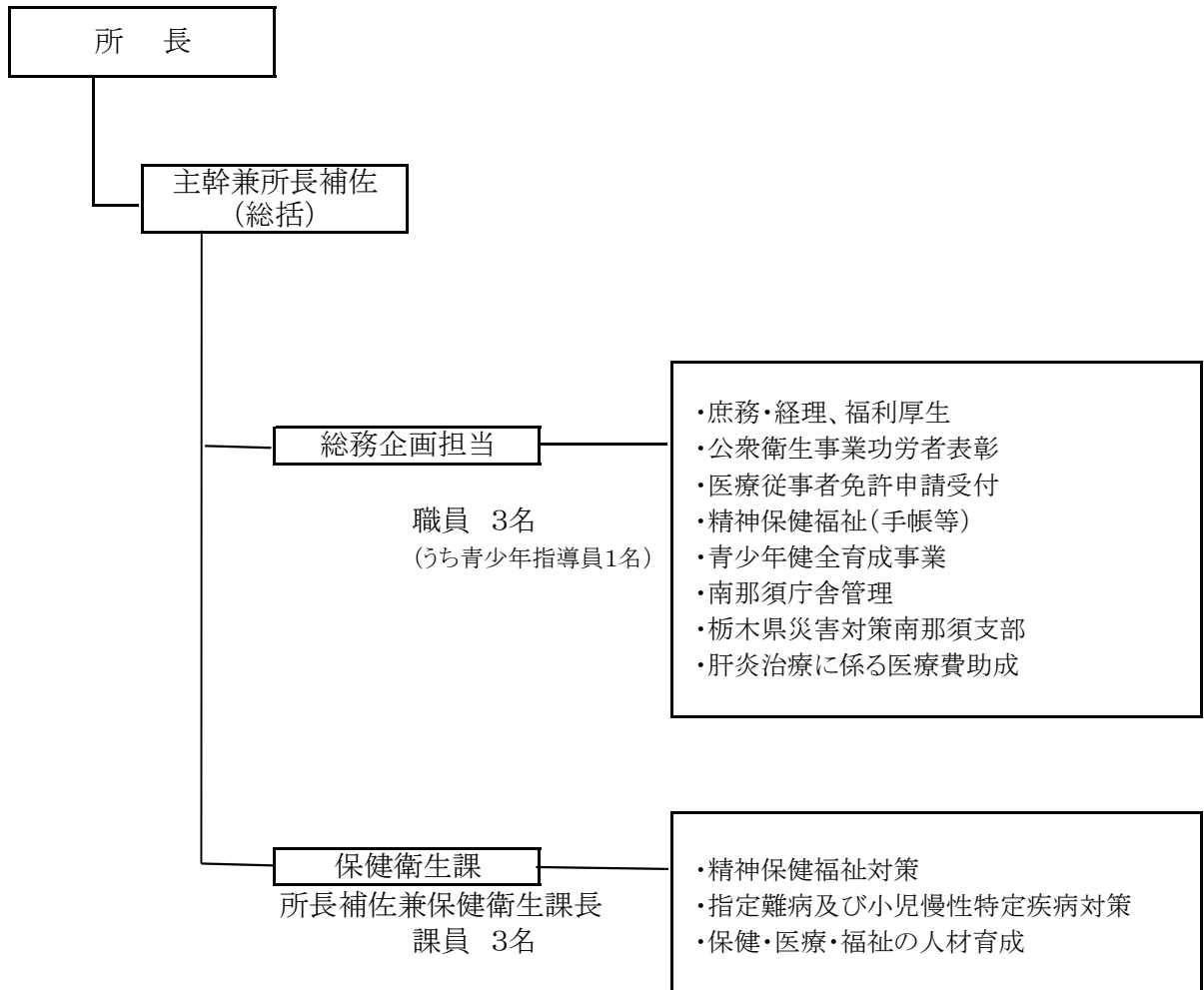
市町別	H27.10.1		H28.10.1		H29.10.1		H30.10.1	
	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率
那須烏山市	8,950	33.1	9,114	34.2	9,242	35.3	9,322	36.2
那珂川町	5,769	34.0	5,851	35.3	5,907	36.5	5,979	37.8
管内計	14,719	33.4	14,965	34.6	15,149	35.7	15,301	36.8
県計	508,392	25.8	522,212	26.5	533,269	27.2	542,700	27.9

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢構成指数)

2 組織機構図

平成31(2019)年4月1日現在

総務企画担当、保健衛生課の一担当一課制である。



Ⅱ 事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針

住み慣れた地域社会において、県民誰もが安心してサービスを受けられるよう、各分野間で連携のとれた施策の推進や対応が求められている。

さらに、人口減少や少子高齢化の進行、単独世帯の増加による家族構成の変容、家族や地域のつながりの希薄化など、保健・医療・福祉を取り巻く環境が大きく変化中、ますます、保健福祉行政に寄せられる県民の期待やニーズは複雑化、多様化してきている。

このような状況を踏まえ、当センターは、「とちぎ元気発信プラン」が掲げる「健康で、安心して暮らすことができる『とちぎ』」の実現に向け、管内市町及び関係機関・団体等との連携を一層強化しながら、各種事業を積極的、効果的に推進する。

2 重点事業

(1) 精神保健福祉対策の推進

ア 市町等関係機関との円滑な体制整備を図りながら、相談・支援や地域移行・地域定着支援事業の推進等に取り組むことで、精神障害者の自立や社会参加の促進に努める。

イ 市町自殺対策計画に基づく支援等を通じて自殺予防対策に取り組む。

ウ 自立支援医療費受給者証及び精神障害者保健福祉手帳の申請受理及び交付を行う。

(2) 指定難病及び小児慢性特定疾病対策の推進

在宅で療養している患者及び家族の精神的・経済的負担を軽減し、安心して療養できる環境づくりを推進するとともに、関係機関等と連携し、災害時の支援体制の充実を図る。

(3) 青少年健全育成の充実

ア 南那須地区青少年育成連絡協議会の運営及び会員に対する研修会を実施する。

イ 栃木県青少年健全育成条例に基づき、有害図書の販売状況や携帯電話の契約状況等の立入調査を実施する。

ウ 少年の主張発表南那須地区大会を開催する。

(4) 大規模災害に対する危機管理

災害対策南那須支部として、常に不測の事態を想定し、災害発生時に迅速な対応ができるよう、情報の収集・発信、備蓄物資の提供等について適切かつ柔軟に取り組む。

3 令和元(2019)年度 年間行事計画

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
毎月	・所内ミーティング ・所長、補佐会議	・担当内会議	・課内会議(不定期) ・県北保健所課長等連絡会議 ・精神保健福祉クリニック(毎月第2水曜日) ・受理会議(精神・難病)(毎月第4月曜日)
随時		・予算決算会計業務 ・保健医療資格免許受付・交付業務 ・精神保健福祉手帳交付業務 ・自立支援医療(精神通院)給付業務 ・指定難病等の医療給付に係る償還払い業務 ・庁舎管理業務 ・災害対策支部業務 ・肝炎医療費申請受付事務	・事例検討会(精神・難病) ・普及啓発(精神) ・訪問指導(診療)事業 ・指定難病・小児慢性特定疾病医療申請受付事務

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
4	○保健福祉部出先機関長会議(12日)	○市町青少年行政主管課長会議(26日)	
5	・予備監査(21日) ・管内市町保健・福祉主管課長等会議(24日)	・南那須地区青少年育成連絡協議会総会、研修会(10日)	・市町と健康福祉センター保健指導担当者連絡会 ・看護学生実習受け入れ 獨協3名(28・29日)
6	・県北健康福祉センター協議会(26日)	・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(11日) ・青少年育成市町村民会議等全体連携会議(19日) ○心豊かな青少年を育む県民のつどい(22日)	・こころのセーフティネットワークプロジェクト会議 ・自殺対策研修会 ・小児慢性特定疾病世帯状況確認(6~8月) ・看護学生実習受け入れ 獨協3名(18・19日)
7	・南那須地区公衆衛生協会総会 ○健康福祉センター所長会議(17日) ・県北地区健康危機管理連絡会議	○青少年の非行・被害防止全国強調月間 ・図書類取扱業者等立入調査(4日)	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・家族教室 ・看護学生実習受け入れ 獨協3名(9・10日)
8			・難病医療生活相談及び更新申請受付
9	○県総合防災訓練(1日) ○県公衆衛生大会・学会(4日)	・少年の主張発表南那須地区大会(12日) ○少年の主張発表県大会(21日)	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・家族交流会(精神) ・患者・家族会(難病) ・こころのセーフティネットワーク会議・研修会 ○自殺予防週間(10日~16日)
10			・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・家族教室・家族交流会(精神) ・支援対象者見直し検討会(難病) ・看護学生実習受け入れ 国際3名(9/30~10/3日) ・指定難病(更新)受給者証発送(下旬~随時)
11	・財務会計事務検査(5日) ・大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会(21日) ・庁舎消防訓練	○子ども・若者育成支援強調月間 ・図書類取扱業者等立入調査(14日)	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・指定難病(更新)受給者証発送(随時) ・地域移行・定着情報交換会
12			・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・指定難病(更新)受給者証発送(随時) ・家族教室(精神) ・看護学生実習受け入れ 自治2名(2~5日)
1			・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付 ・更新時療養生活相談(小慢)(1月~3月) ・患者・家族会(難病) ・看護学生実習受け入れ 自治3名(20~23日)
2	○健康福祉センター所長会議(12日)	・南那須地区青少年育成連絡協議会理事会、研修会(14日) ○青少年育成市町村民会議等全体研修会(20日)	・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付
3	・県北健康福祉センター協議会		・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付 ・援助対象者見直し検討会(精神・難病・小慢) ○自殺対策強化月間

○は本庁、全国レベルの会議、大会等

Ⅲ 平成30年度の事業実績

1 健康福祉業務

(1) 県北健康福祉センター協議会

住民が健康に生きがいを持って安心して暮らすことができるよう、県北健康福祉センター協議会を設置し、地域保健福祉対策を総合的に推進した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
H30. 6. 13	塩谷庁舎 大会議室	① 県北健康福祉センター協議会長の選出について ② 健康福祉センターの新規事業・重点事業について ③ 栃木県保健医療計画(6期計画)県北保健医療圏域ビジョンの主な進捗状況について ④ その他	委員27名
H31. 3. 13	塩谷庁舎 大会議室	① 部会報告(母子保健推進部会、地域医療構想部会) ② 平成30年度健康福祉センター主要事業実施報告 ③ その他	委員22名

(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議

管内市町との連携を強化しながら円滑な事業の推進を図るため、管内市町保健・福祉主管課長会議を開催した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
H30. 5. 21	塩谷庁舎 大会議室	① 平成30年度県北・矢板・烏山健康福祉センター事務事業執行方針・重点事業について ② 各市町保健・福祉事業の概要(平成30年度新規事業、重点事業等)について ③ 市町提出議題について ④ その他	市町23名

(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会

健康や環境問題を始め公衆衛生に対する関心を深めるため、公衆衛生大会を開催した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
H30.11.22	矢板市文化会館	・表彰 ・記念講演 「希少難病」患者と家族の取材を通じて	140名

(4) 医療従事者等の各種免許申請受付

医療従事者等の各種免許の申請受付業務を実施した。

ア 免許申請受付状況

種 類	件数	種 類	件数
看 護 師 免 許 申 請	10	視 能 訓 練 士 免 許 申 請	1
看 護 師 免 許 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請	2	管 理 栄 養 士 免 許 申 請	2
保 健 師 免 許 申 請	2	准 看 護 師 免 許 申 請	4
助 産 師 免 許 申 請	1	准 看 護 師 免 許 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請	2
理 学 療 法 士 免 許 申 請	1	栄 養 士 免 許 申 請	2
臨 床 検 査 技 師 免 許 申 請	1	栄 養 士 免 許 再 交 付 申 請	1
合 計			29

(5) 青少年の健全育成

青少年の健全な育成を図るため、青少年指導員及び各市町の青少年育成指導員が、(公財)とちぎ未来づくり財団や関係機関・団体と連携を密にしながら、地域ぐるみの運動を推進した。

ア 南那須地区青少年育成連絡協議会の開催状況

開催年月日	会 場	参加人数	内 容
H30. 5. 11	栃木県庁南那須庁舎	24	・ 総会 ・ 第1回研修会 講話「青少年非行の現状とその背景」 講師: 那須烏山警察署長
H31. 2. 22	栃木県庁南那須庁舎	23	・ 理事会 ・ 第2回研修会 講話「少年院処遇の現状及びSNS社会がもたらす非行への影響と少年院での対策について」 講師: 喜連川少年院
		47	

イ 青少年健全育成条例による調査指導(有害図書等の立入調査)

調査員延人数	調査対象別実施状況(箇所)					
	ゲームソフト販売	カラオケ店	書店等	スーパー・コンビニ	携帯電話等販売店	計
18	1	2	4	18	3	28

ウ 栃木県少年の主張南那須地区大会の開催

開催年月日	会 場	参加学校数 (発表者数)	参加人数	表 彰 等
H30. 9. 11	烏山公民館	4校(4人)	180	最優秀賞1名、優秀賞3名

(6) 保健・医療関係従事者の養成支援

保健・医療分野への従事をめざして大学、養成校等に在学する学生の実習現場として、関係機関とも連携しながら地域看護・公衆衛生看護実習指導を行った。

学 校 名	学生数	実 習 期 間
獨協医科大学看護学部看護学科	3	H30. 5.22～ 5.23 (2日間)
〃	3	H30. 6.12～ 6.13 (2日間)
〃	3	H30. 7. 3～ 7. 4 (2日間)
国際医療福祉大学保健医療学部看護学科	3	H30.10. 1～ 10. 4 (4日間)
自治医科大学看護学部	2	H30.12. 3～12. 6 (4日間)
〃	3	H31. 1.21～ 1.24 (4日間)
合 計	17	

(7) 原爆被爆者対策の推進

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者の健康管理を行った。

区分	既登録	期 中 増 減				計
		新規	転入	転出	死亡	
平成30年度	2					2

(8) 在宅医療の推進

在宅医療に関する関係機関相互の連携を強化し、多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供体制の構築を図った。

ア 多職種連携会議

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H30.6.8	・平成29年度事業計画 ・高齢者虐待について	26	医師・歯科医師・薬剤師・保健師・栄養士・看護師・介護相談員等在宅医療関係者
2	H30.10.12	・パンフレット「在宅医療と介護マップ」の更新と配布について ・国保保健事業と保険者努力義務制度について	26	

イ 鮎みの会(合同カンファレンス)

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H30.5.17	・事例検討「高齢者虐待が疑われる事例への各職種のかかわり」 ・高齢者虐待について	85	南那須地区における医療・保健・福祉・警察・消防等関係者
2	H30.12.20	・事例検討「不定愁訴・治療拒否・難病の事例に提供した支援」 ・ミニ講話「在宅における通所・訪問リハビリの活用と効果」	60	
3	H31.3.7	・地域包括ケアシステム構築に向けての取り組み ・事例検討「多機関協働によって支援を行った事例について」	68	

(9) 地域支援

市町等に対し、技術的助言・指導を行った。

ア 自立支援協議会

(ア) 那須烏山市自立支援協議会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H31.3.11	部会活動報告について	24	市・病院・障害者施設・社会福祉協議会・学校等

(イ) 那須烏山市自立支援協議会相談支援部会

回	開催年月日	内 容		参 加 者	
		検討事例数	その他	人 数	内 訳
1	H30.5.1	4	地域課題の検討	20	市・病院・障害者就業生活支援センター・あすてらす・障害者相談支援センター等
2	H30.6.5	4		18	
3	H30.7.3	4		18	
4	H30.9.11	研修会		42	
5	H30.10.2	4		16	
6	H30.11.6	4		18	
7	H30.12.4	3		17	
8	H31.1.8	2		21	
9	H31.2.5	4		21	
10	H31.3.5	2		21	

(ウ) 那珂川町自立支援協議会

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H31.3.18	部会活動報告 地域生活支援拠点及び機関相談支援センターの整備について	28	町・病院・障害者施設・社会福祉協議会・学校等

(エ) 那珂川町自立支援協議会相談支援部会

回	開催年月日	内 容		参 加 者	
		検討事例数	その他	人 数	内 訳
1	H30.4.24		年間計画について	13	町・相談支援事業所・障害者相談支援センター等
2	H30.5.29	3	人材育成研修について	12	
3	H30.6.26		福祉相談事業について	13	
4	H30.7.20		各事業所の課題について	16	
5	H30.8.28		地域課題について	11	
6	H30.9.25		地域資源開発について	10	
7	H30.10.23		人材育成研修会	28	
8	H30.11.27		課題の検討	22	
9	H31.2.26		障がい福祉サービス事業所ガイドブックについて	11	
10	H31.3.26		障がい福祉サービス事業所ガイドブックについて	13	

イ 塩谷・南那須地区相談支援連携調整会議

回	開催年月日	検討事例数	参加者	
			人数	内 訳
1	H30.5.30	2	23	市町職員・塩谷南那須地区相談支援専門員等
2	H30.10.17	2	20	
3	H30.12.12	2	20	
4	H31.2.20	地域課題検討会	20	

ウ 要保護児童対策地域協議会実務者会議

(ア) 那須烏山市

回	開催年月日	検討事例数	参加者	
			人数	内 訳
1	H30.5.10	22	31	市・児童相談所・児童委員・警察署・教育事務所 教育委員会・小学校・中学校・保育園・特別支援学校

(イ) 那珂川町

回	開催年月日	検討事例数	参加者	
			人数	内 訳
1	H30.4.19	24	18	町・児童相談所・児童委員・警察署・教育事務所 教育委員会・小学校・中学校・適応指導教室
2	H30.5.17	34	18	
3	H30.6.15	34	25	
4	H30.7.13	28	23	
5	H30.9.21	29	21	
6	H30.10.19	29	19	
7	H30.11.16	30	20	
8	H30.12.21	34	22	
9	H31.1.18	32	20	
10	H31.2.15	30	21	

エ 那須烏山市健康づくり推進協議会

回	開催年月日	内容	参加者	
			人数	内 訳
1	H30.6.1	健康プラン抄状況等	34	民生児童委員・小中学校養護教諭・スポーツ推進委員・ 商工会・市関係職員等
2	H30.9.7	健康プラン抄状況等	15	
3	H31.2.12	自殺対策計画等	15	

オ 那須烏山市認知症連携推進協議会

回	開催年月日	参加者	
		人数	内 訳
1	H30.5.30	27	認知症疾患医療センター・グループホーム・社会福祉協議会等

カ 那須烏山市学校保健連絡会議

回	開催年月日	参加者	
		人数	内 訳
1	H30.5.14	14	小中学校養護教諭、南那須特別支援学校養護教諭、市関係職員

2 保健衛生業務

総合的な地域保健行政のうち、精神保健福祉、難病等の対策を実施した。

(1) 精神保健福祉対策の推進

地域住民の精神的健康の保持増進、精神障害者の早期発見・早期治療に資するとともに、障害者の自立と社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉相談指導をはじめとする各種の支援を行った。

ア 自立支援医療費(精神通院医療)受給状況 (各年度末現在、単位:人)

年度 市町別	H28	H29	H30	備 考
那須烏山市	353	383	396	
那珂川町	220	247	245	
合 計	573	630	641	

イ 精神保健福祉手帳の交付状況 (各年度末現在、単位:人)

級・年度 市町別	1 級			2 級			3 級			計		
	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30
那須烏山市	37	40	45	84	96	105	19	14	21	140	150	171
那珂川町	28	25	32	60	60	72	13	14	12	101	99	116
合 計	65	65	77	144	156	177	32	28	33	241	249	287

ウ 援助対象者への支援

(ア) 把握経路

区分	新規	継続	実援助者計	継続予定者
ア 援助を求めてきた者	22	26	48	14
イ 次のうち、援助が必要と認めた者	13	23	36	23
a 措置入院者 (緊急措置入院を含む)	2	9	11	6
b 精神保健指定医による法第27条に基づく診察の結果、精神障害者であると診断された者で、措置入院又は緊急措置入院とならなかった者	7	1	8	7
c 医療保護入院者又は医療保護入院退院者で、病院管理者又は主治医から依頼があった者	0	1	1	1
d 通院医療費公費負担対象者	0	0	0	0
e 前記以外で病院管理者又は主治医から依頼があった者	2	2	4	3
f その他援助が必要と認めた者	2	10	12	6
合 計	35	49	84	37

(イ) 年齢別・性別状況

年齢	就学前	小学生	中学生	～19	20～	30～	40～	50～	60～	65～	70～	不明	計
男	0	0	0	2	5	7	6	7	6	3	6	0	42
女	0	0	0	4	5	9	7	8	6	0	3	0	42
計	0	0	0	6	10	16	13	15	12	3	9	0	84

(ウ) 問題内容別状況

主訴分類		人数	主訴分類	人数
精神障害に基づくもの		39 (11)	発達・発育上の問題	1 (1)
内訳	精神障害の疑い	10 (3)	不登校	3 (2)
	精神障害への対応	23 (8)	(再掲) ひきこもりに係わるもの	0
	精神障害のリハビリ	6	不登校以外の学校生活問題	2 (2)
	年金・手帳	0	非行・反社会的行動	0
神経症的悩み		20 (10)	虐待問題	0
内訳	不安・こだわり等の訴え	4 (1)	職場・仕事に関する悩み	0
	抑うつ・落ち込みの訴え	8 (3)	家庭・家族の問題	9 (3)
	生き方・性格・対人関係の悩み	8 (6)	性の問題	0
嗜好の問題		4 (2)	老人問題	1 (1)
内訳	アルコール相談	3 (1)	その他	5 (3)
	薬物依存	1 (1)	(再掲) ひきこもりに係わるもの	0
	食行動	0	合 計	84 (35)
	その他	0		
	ギャンブルの問題	0		

(エ) 援助の状況

a 相談による援助

状 況	回 数	相 談 件 数		
		本 人	そ の 他	計
ク リ ニ ッ ク	4	6	5	11
面 接	43	22	35	57
電 話	683	181	502	683
合 計	730	209	542	751

b 訪問による援助

訪問先	延べ件数	目 的	延べ件数
家 族	18	本 人 面 接	40
職 場・学 校	0	家 族 面 接	35
関 係 機 関	22	関 係 者 と の 協 議	23
そ の 他	0	そ の 他	0
合 計	40	合 計	98

c 集団による援助

援助方法	回数	参加延人数
本人に対するもの	10	103
家族に対するもの	3	21
合 計	13	124

(a) 当事者会支援

回	開催年月日	内 容	参加人数	備 考
1	H30.4.6	花見	14	
2	H30.5.23	話し合い	11	
3	H30.6.27	話し合い	10	
4	H30.7.25	料理	8	
5	H30.8.22	話し合い	12	
6	H30.9.26	旅行	12	
7	H30.10.24	話し合い	7	
8	H30.11.28	話し合い	11	
9	H30.12.19	クリスマス会	11	
10	H31.1.23	新年会	10	
合 計			106	

(b) 家族教室・家族交流会

回	開催年月日	内 容	参加人数
1	H30.9.26	事業所見学 フループ(就労継続支援事業所B型) わーくりんく宝石台(多機能・就労継続支援A型)	3
2	H30.10.19	県北3センターと合同開催・情報交換	0
3	H30.12.3	講話「精神障害を持つ方が地域で利用できるサービスについて」 講師 NPO地域活動支援センターやみぞひまわり所長 佐藤氏 当事者会ピアサポーター 訪問看護ステーションデューン 看護師・精神保健福祉士 情報交換	5
合 計			8

(オ) 会議の開催状況

a 受理会議

回数	事例数	検討内容内訳			
		継続援助	施設・他機関紹介	相談時対応	今回のみ
11	35	17	0	18	0

b 事例検討会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H30.4.16	ケース会議	7	町・医療関係者・他
2	H30.4.23	ケース会議	21	市・福祉関係者・医療関係者等
3	H30.4.25	措置入院後の患者への支援について	9	町・福祉関係者・教育関係者
4	H30.4.25	ケース会議	5	市・福祉関係者・医療関係者
5	H30.5.31	ケース会議	14	市町・福祉関係者・教育関係者
6	H30.6.13	ケース会議	8	市町・福祉関係者・その他
7	H30.6.18	関係機関との情報交換	21	市町・福祉関係者・教育関係者
8	H30.6.22	ケース会議	5	市町・教育関係者・その他
9	H30.6.26	ケースカンファレンス	9	市・医療関係者等
10	H30.7.2	医療観察法による保護観察中の患者の転入について	5	町・宇都宮保護観察所
11	H30.7.12	児相一時保護児の家庭戻しにあたっての支援体制について	9	市町・福祉関係者
12	H30.7.13	ケア会議	6	市・福祉関係者・その他
13	H30.7.23	ケア会議	10	町・福祉関係者・医療関係者・他
14	H30.8.21	入院患者の退院支援について	10	市・福祉関係者・医療関係者
15	H30.8.27	ケア会議	9	市・医療関係者・他
16	H30.8.28	子への虐待により単身生活になった精神障害者への支援について	11	市町・福祉関係者・医療関係者・他
17	H30.9.20	子への虐待により単身生活になった精神障害者への支援について	7	市町・福祉関係者・医療関係者
18	H30.10.29	子への虐待により単身生活になった精神障害者への支援について	5	市町・福祉関係者
19	H30.12.11	ケア会議	11	町・福祉関係者・医療関係者・他
20	H30.12.12	退院した患者および家族への支援について	11	市・福祉関係者・医療関係者・他
21	H31.1.15	ケア会議	12	町・福祉関係者・医療関係者・他
22	H31.2.15	事例検討	6	市・医療関係者
23	H31.3.8	ケースカンファレンス	10	市・福祉関係者・医療関係者・本人等
合 計			221	

c 精神障害者援助対象者見直し検討会

回	開催年月日	内 容	事例数	参 加 者	
				人 数	内 訳
1	H31.3.4	次年度の援助方針の検討	75	9	センター4名 市町5名

エ 地域移行・地域定着支援事業

(ア) 研修会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H30.7.27	精神障害者地域移行・地域定着支援関係者研修	84	市町・相談支援専門員・病院等
2	H31.1.16	精神障害者地域移行・地域定着支援関係者研修 (中核人材編)	108	市町・相談支援専門員・病院等

(イ) 会議・連絡会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H30.4.12	精神保健福祉担当者会議	31	障害福祉課・健康福祉センター・岡本台病院・精神保健福祉センター等職員
2	H30.4.27	第1回3センター精神担当者連絡会	8	3センター精神担当者・県北圏域協働コーディネーター
3	H30.6.26	第1回県北圏域地域移行支援連絡会 烏山支部情報交換会	15	市町・相談支援事業所・医療機関・県北圏域協働コーディネーター
4	H30.7.10	精神障害者地域移行業務担当者会議	15	障害福祉課・健康福祉センター・精神保健福祉センター職員
5	H30.9.18	第2回3センター精神担当者連絡会	7	3センター精神担当者・県北圏域協働コーディネーター
6	H30.11.5	県北圏域地域移行支援連絡会	63	市町・当事者・家族・支援者等
7	H30.12.10	第2回県北圏域地域移行支援連絡会 烏山支部情報交換会	18	障害福祉課・市町・相談支援事業所・医療機関・県北圏域協働コーディネーター

(ウ) 普及啓発

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	H30.9.26	事業所見学 フループ(就労継続支援事業所B型) わーくりんく宝石台(多機能・就労継続支援A型)	15	市町障害福祉関係者、当事者、 家族等
2	H30.9.12	こころの健康教室～うつ病～	26	市町、介護・障害福祉関係者、病 院、警察、家族、当事者等

オ 自殺予防対策

(ア) 会議

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H30.6.26	こころのセーフティネットワークプロジェクト会議	14	自殺予防対策・こころのセーフティ ネットワークプロジェクト会議構成 員
2	H30.9.12	こころのセーフティネットワーク会議	20	自殺予防対策・こころのセーフティ ネットワーク会議構成員
合 計			34	

(イ) 普及・啓発

a 健康相談

回	実施年月日	来場者	備 考
1	H30.10.13	100	那珂川町 福祉まつり
2	H30.11.4	200	那須烏山市 健康福祉まつり
合 計		300	

b 自殺予防対策事業支援

回	実施年月日	内 容	参加人数	対 象 者
1	H31.1.16	地域の自殺対策について	20	南那須医師会会員

c 講演会

回	開催年月日	内 容	参加人数	対 象 者
1	H30.6.12	「依存症の若者の家族支援」 講師:国立研究開発法人 国立精神・神経医療センター 近藤 あゆみ 氏	68	保健・医療・福祉・教育・警察・消防等関係職員
2	H30.9.12	こころの健康教室～うつ病～	26	自殺予防対策・こころのセイフティネットワーク会議構成員
合 計			121	

d リーフレット等の配布

回	実施年月日	配付場所	対象者	配布数
12	H30.4.1 ～ H31.3.31	那須南病院(外来・病棟スタッフ)・管内市町・警察署・消防署・教育関係機関等	一般住民・医療関係者等	1500

カ 心身喪失者等医療観察法に係るケア会議

回	実施日	検討事例数	参 加 者		備 考
			人 数	内 訳	
1	H30.7.2	1	5	町・宇都宮保護観察所	

(2) 難病対策の推進

在宅難病患者が安心して療養出来る環境づくりを目的に、申請時面接や家庭訪問、患者・家族会、医療講演会を行った。
また、支援者への人材育成等を目的に研修会を開催した。

ア 特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(H31.3.31現在)※複数疾病者あり

(単位:件)

告示 番号※	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
001	球脊髄性筋萎縮症	2		2	
002	筋萎縮性側索硬化症	3	2	5	
003	脊髄性筋萎縮症		1	1	
005	進行性核上性麻痺	4	1	5	
006	パーキンソン病	11	19	30	
011	重症筋無力症	4	5	9	
013	多発性硬化症/視神経脊髄炎	5	3	8	
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 /多巣性運動ニューロパチー	1		1	
017	多系統萎縮症	1		1	
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	3	2	5	
019	ライソゾーム病	1		1	
022	もやもや病	1	1	2	
034	神経線維腫症	3	1	4	
035	天疱瘡		2	2	
040	高安静脈炎	1		1	
042	結節性多発動脈炎	1		1	
043	顕微鏡的多発血管炎	1	2	3	
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1		1	
049	全身性エリテマトーデス	12	7	19	
050	皮膚筋炎/多発性筋炎	3	4	7	
051	全身性強皮症	4	4	8	
052	混合性結合組織病	2	1	3	
053	シェーグレン症候群	2	2	4	
054	成人スチル病		1	1	
055	再発性多発軟骨炎	1		1	
056	ベーチェット病	3	3	6	
057	特発性拡張型心筋症	2	3	5	
063	特発性血小板減少性紫斑病	1	1	2	
067	多発性嚢胞腎		1	1	
068	黄色靱帯骨化症		1	1	
069	後縦靱帯骨化症	12	5	17	
070	広範脊柱管狭窄症	2	1	3	
071	特発性大腿骨頭壊死症	2	3	5	
073	下垂体性TSH分泌亢進症	1		1	
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1	3	
078	下垂体前葉機能低下症	4	2	6	
084	サルコイドシス	5	1	6	
085	特発性間質性肺炎	1	4	5	
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2		2	
090	網膜色素変性症	8	2	10	
093	原発性胆汁性胆管炎	1	2	3	
094	原発性硬化性胆管炎		1	1	
095	自己免疫性肝炎	1		1	
096	クローン病	12	6	18	
097	潰瘍性大腸炎	30	21	51	
098	好酸球性消化管疾患	1		1	
113	筋ジストロフィー	1	2	3	
127	前頭側頭葉変性症	1		1	
131	アレキサンダー病	1		1	
158	結節性硬化症	2	1	3	
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)		1	1	
209	完全大血管転位症	1		1	
220	急速進行性糸球体腎炎	1		1	
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1		1	
225	先天性腎性尿崩症	1		1	
262	原発性高カイトロミクロン血症	1		1	
266	家族性地中海熱		1	1	
296	胆道閉鎖症	1		1	
300	IgG4関連疾患		1	1	
306	好酸球性副鼻腔炎	2	2	4	
	合計	170	124	294	

イ 一般特定疾患治療研究事業
受給者なし

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	H26	H27	H28	H29	H30	備 考
那須烏山市	162	174	178	162	173	
那珂川町	125	146	146	126	126	
合 計	287	320	324	288	299	

ウ 小児慢性特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(H31.3.31現在)

(単位:件)

コード	疾 患 群	那須烏山市	那珂川町	計	備 考
01	悪 性 新 生 物	4	3	7	
02	慢 性 腎 疾 患	5		5	
03	慢 性 呼 吸 器 疾 患	3		3	
04	慢 性 心 疾 患	1		1	
05	内 分 泌 疾 患				
06	膠 原 病	1	1	2	
07	糖 尿 病	3		3	
08	先 天 性 代 謝 異 常	1	1	2	
09	血 液 疾 患	1		1	
10	免 疫 疾 患				
11	神 経 ・ 筋 疾 患	3	3	6	
12	慢 性 消 化 器 疾 患	1	2	3	
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	3		3	
14	皮 膚 疾 患				
	合 計	26	10	36	

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	H26	H27	H28	H29	H30	備 考
那須烏山市	15	21	24	22	26	
那珂川町	15	17	15	12	10	
合 計	30	38	39	34	36	

エ 難病患者地域支援対策推進事業及び小児慢性特定疾病児童等総合支援事業

(ア) 在宅療養支援計画策定・評価事業

a 支援対象者受理会議

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

回	開催年月日	事例数	検討内容内訳(重複あり)				
			訪問	面接 電話	相談会 患者・家族会	今回のみ	その他
1	H30.5.7	7	1	8	4		7
2	H30.5.22	2		4			1
3	H30.6.25	2		4	2		2
4	H30.7.23	2		3	2		
5	H30.10.1	2		4			1
6	H30.10.22	3	1	3	2		3
7	H30.12.6	7	1	13	4		3
8	H31.1.21	4		8	1		
9	H31.2.25	3	1	4	2		2
10	H31.3.18	4	1	7			1
合 計		36	5	58	17		20

b 支援対象者見直し検討会

回	開催年月日	内 容	対象者	事例数	備 考
1	H30.10.22	受給者証更新後の援助方針検討	指定難病患者	28	
2	H31.3.12	次年度の援助方針の検討	指定難病及び小児慢性疾病患者	26	

c 事例検討会

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	H30.4.24	転出先についての検討	11	市町・医療機関・ 福祉関係等
2	H30.6.22	退院に向け自宅の環境整備、障害福祉サービス等の利用について今後の対応方針について検討するもの	8	
3	H30.7.5	小児慢性特定疾患児の母親が療養するにあたり児の養育環境について情報共有する	8	
4	H30.8.29	退院前カンファレンス、病棟にて本人・母と面会	11	
5	H30.9.13	本人・家族・支援者での情報共有、災害時・緊急時の対応について検討	6	
6	H30.12.20	サービス担当者会議(訪問看護導入に際し開催)	7	
7	H31.2.19	ケース会議(障害区分認定調査の実施に併せて開催)	5	
合 計			56	

(イ) 個別相談事業

a 保健師による訪問指導

(a) 指定難病

疾患名 [*] / 区分	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
多発性硬化症	8		
重症筋無力症	9		
筋萎縮性側索硬化症	5	5	10
筋ジストロフィー	3	2	3
脊髄小脳変性症	5	1	3
パーキンソン関連疾患	35	2	3
後縦靭帯骨化症	17	1	1
ハンチントン病	1	1	1
多系統萎縮症	1		
広範脊柱管狭窄症	3		
脊髄性筋萎縮症	1	1	3
球脊髄性筋萎縮症	2	1	2
慢性炎症性脱髄性多発神経炎	1		
その他必要と認める疾患	203	4	4
合計	294	18	30

(b) 小児慢性特定疾病

疾患群 / 区分	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
悪性新生物	7		
慢性腎疾患	5		
慢性呼吸器疾患	3		
慢性心疾患	1		
膠原病	2		
糖尿病	3		
先天性代謝異常	2	1	15
血液疾患	1		
神経・筋疾患	6		
慢性消化器疾患	3		
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	3	1	2
合計	36	2	17

b 電話・面接相談

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

状況	面接	電話	計
相談延べ回数	634	553	1,187

c 更新時療養生活相談

回	開催年月日	対象疾患	参加人数 (実人数)	場 所
1	H30.7.24	指定難病全疾患	14	那珂川町小川総合福祉センター
2	H30.7.25	指定難病全疾患	17	那珂川町役場庁舎
3	H30.8.1	指定難病全疾患	2	那須烏山市保健福祉センター
4	H30.7.1～8.31	指定難病全疾患 ※出張受付を除く	240	烏山健康福祉センター
5	H31.1.4～3.31	小児慢性特定疾病全疾患	30	烏山健康福祉センター
合 計			303	

(ウ) 患者・家族会

a 難病患者・家族会

回	開催年月日	対象疾患	参加人数	内 容
1	H31.1.24	炎症性腸疾患	21	①講話 「難病相談支援センターの紹介～難病ピア・サポーターって何をしているの?～」 (講師:小松 明さん)、「とある難病患者の生活」(講師:江面 敦司さん) ②交流会
2	H31.3.15	筋・神経系	4	自己紹介、意見交換会 ※矢板健康福祉センター主催

オ 在宅難病患者・家族支援事業

	指定難病	小児慢性特定疾病	計	備 考
一時入院支援事業	1	1	2	
介助人派遣事業	0	0	0	
小児慢性訪問看護事業	0	1	1	
計	1	2	3	

(3) 肝炎対策の推進

肝炎治療に対する医療給付等の支援を行った。

ア 肝炎治療医療給付

(ア) 給付状況

市町別	インターフェロン治療			インターフェロンフリー治療		核酸アナログ製剤治療		計
	新規	延長	2回目	新規	再治療	新規	更新	
那須烏山市	0	0	0	17	1	1	6	25
那珂川町	0	0	0	7	2	0	10	19
合 計	0	0	0	24	3	1	16	44

(イ) 普及・啓発

a リーフレット等の配布

回	実施年月日	配布数	対象者	会 場
1	H30.10.3	100	一般住民	那珂川町小川総合福祉センター
2	H30.11.4	100		那須烏山市保健福祉センター
合 計		200		

IV 沿革

- 昭和19年10月 烏山保健所を烏山町1953番地(川俣病院跡)に開設
- 昭和22年 9月 烏山保健所を烏山町236番地に新築移転
- 昭和25年 2月 烏山保健所運営協議会を設置
- 昭和27年 5月 結核予防指定医療機関担当規程により結核医療を開始
- 昭和28年 8月 地方事務所を廃止し、南那須福祉事務所を設置
- 昭和35年 4月 総務課、保健予防課、環境衛生課の三課制となる
- 昭和36年 5月 結核対策推進成績顕著にて、(財)結核予防会総裁より感謝状を受ける。
- 昭和38年 5月 烏山保健所地区保健委員会連合会が結成される
- 昭和41年 4月 精神障害者登録管理の実施及び精神障害者の通院医療給付を開始
- 昭和48年11月 烏山町中央1-6-92に新庁舎完成。昭和49年3月18日に移転
- 昭和50年 4月 各保健所に保健婦室を設置し、三課一室となる
- 昭和62年 4月 保健婦室が健康指導課になり四課制となる
- 平成 9年 4月 県8福祉事務所と県10保健所の統合再編により烏山健康福祉センターを設置
健康福祉推進担当、福祉部(地域福祉課、生活福祉課)、保健部(保健衛生課)
となる
- 平成15年 4月 組織改編により地域センターは部制が廃止され地域支援課、生活福祉課、保健
衛生課の三課制となる
- 平成18年 4月 福祉関係業務が県北健康福祉センターに移管され総務企画担当、保健衛生課
となる
- 平成23年 4月 生活衛生・薬事関係業務が県北健康福祉センターに集約



那須烏山市 やまあげ祭り



那珂川町 温泉とらふぐ

栃木県烏山健康福祉センター

〒321-0621 那須烏山市中央1-6-92

電話 0287-82-2231

ファックス 0287-84-0041